

電動モビリティシステム専門職大学コンプライアンス指針

電動モビリティシステム専門職大学の構成員である教職員等や学生は、『Pioneer in e-Mobility System（電動モビリティシステム開拓者）』の育成という本学の理念を実現すべく行動することが求められている。本指針は、その基盤となるよりどころとして全般的な行動規範を定めたものである。

I 教職員等の行動規範

1 人権の尊重

私たちは、大学構成員一人ひとりの人格及び人権を尊重するとともに、あらゆる差別やハラスメントを許さず、健全で活気のある環境の整備に努めます。

2 社会的使命の自覚

私たちは、大学の目的を自覚するとともに、それを実現するため、教育、研究及び社会貢献活動に励みます。

3 法令の遵守

私たちは、法令や法人及び学内諸規則を遵守するとともに、社会規範に従い高い倫理観を持って誠実に行動し、常に公平・公正な対応を行います。

4 秘密情報の保護

私たちは、業務上知り得た秘密情報や個人情報の適切な管理と保護を行います。

5 積極的な情報公開

私たちは、常に社会への貢献や連携を考え、地域社会の一員としての責任を果たすとともに、積極的な情報発信を通じて、本学に対する理解や信頼の確保に努めます。

6 適正な研究活動

私たちは、研究活動の実施及び研究成果の発表においては、社会からの信頼と負託を受けていることを自覚し、常に正直・誠実に判断し行動します。

7 大学資産等の適正な管理

私たちは、大学資金及び外部資金を適切かつ効率的に管理し、正当な業務目的のみ使用します。

II 学生の行動規範

1 人権の尊重

私たちは、一人ひとりの人格及び人権を尊重し、差別、偏見及びハラスメントにつながる言動は行いません。

2 大学構成員としての自覚

私たちは、大学の目的を理解し、本学の構成員として学内規則を遵守するとともに教職員等が行う教育、研究及び社会貢献活動に協力します。

3 法令の遵守

私たちは、学生である前に社会の一員であることを忘れず、法令や社会規範を遵守し、積極的に社会に関わって行動します。

4 学修姿勢

私たちは、学生の本分は勉学であることを自覚して勉学に励み、自ら研鑽して豊かな人間性と高い倫理観を身に付け、高度で専門的な知識・技術を習得します。

5 学生生活の充実

私たちは、有意義な大学生活を送るため、学生の本分を守り、健全な学生生活を習慣とし、勉学やクラブ活動等を通じて、豊かな人間関係を築くよう努めます。

6 秘密情報の保護

私たちは、守秘義務と個人情報保護を徹底し、SNS等インターネットを含めた情報発信や管理について細心の注意を払います。

7 適正な研究活動

私たちは、研究活動の実施及び研究成果の発表においては、社会からの信頼と負託を受けていることを自覚し、常に正直・誠実に判断し行動します。